

本物を知るあなたに贈る 豊かな暮らしのためのセレクション。



JALUXの通信販売事業は、今年で30周年を迎えます。通信販売カタログ「JALワールドショッピングクラブ」では、JALグループならではのネットワークでセレクトしたトラベルグッズや、上質なファッションアイテムなど、旅と暮らしを素敵に演出するアイテムをご紹介します。ご自宅で、楽しいショッピングの時間をどうぞ。



グルメ・ファーストクラス
上質をテーマに国内外からセレクトした本当に美味しいものだけを、ご自宅にお取り寄せ。



フライトショップ
機内誌「JAL SHOP」から、価値が分かる大人のための上質なアイテムをご提案。

JALUXの通信販売カタログでのお買い物には、「JALUX株主優待商品券」がご利用いただけます。
(機内誌「JAL SHOP」、ショッピングサイト「JALショッピング」を除く)

株式会社 JALUX

(東証1部：銘柄コード2729)

〒140-8638 東京都品川区東品川2-4-11
TEL03-5460-7109 (株主チーム) 03-5460-7233 (IRチーム)

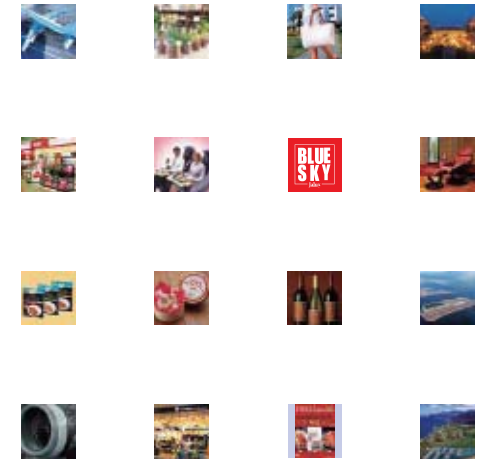
www.jalux.com



2009年6月発行

Jalux

幸せづくりのパートナー



Aviation-related
Corporate solutions
Travel retail
Food & beverage

第48期 事業報告
2008年4月1日～2009年3月31日
JALUX REPORT

Topic*01 空港限定

クチコミで大ブレイクの「唐芋レアケーキシリーズ」全国各地の空港でご堪能ください。

客室乗務員のクチコミで大ブレイクした唐芋レアケーキシリーズ。とろーんと口の中で溶ける食感が魅力の、無添加・無着色でカラダにやさしい人気の空スイーツです。プリンセスの王冠や黄金のチュールリップをイメージさせるその輝きと愛らしい風貌で全国の皆さまを魅了しています。各空港限定の味をぜひ一度ご堪能ください。

●お問い合わせ ☎ 03-5756-9110 (平日 9:30-17:30)

<http://bluesky.jalux.com/>



客室乗務員のクチコミで大ブレイク！なめらかでクリーミーなおいしさ「ラプリー」
羽田・成田・福岡・熊本・鹿児島空港

幻の唐芋「紅はやと」の風味「カモテ」
中部・関西・大阪空港

唐芋と生チョコの絶妙なおいしさ「カプレス」
福岡・北九州・長崎・大分空港

紅芋のさわやかな味わい「シュリ」
那覇空港

新発売

神戸ラプリー唐芋レアケーキ「はるか」

2,000箱限定で販売し、収益金の一部を阪神淡路大震災の復興支援を行っているNPO法人「1.17希望の灯り」の市民活動応援基金として還元いたします。「はるか」は神戸、関西、大阪空港で好評発売中です。

Topic*02

マイルがたまるショッピングサイト『JALショッピング』がリニューアル!

JALUXが運営する「マイルがたまるショッピングサイト」『JALショッピング』がリニューアル・オープンいたしました。今回のリニューアルにより、ユーザビリティが一段と向上し、見やすく、楽しく、ますます便利になりました。

JALショッピング
<http://www.shop.jal.co.jp/>



Topic*03

東京・世田谷にテニスコート隣接のハイグレード賃貸マンション「上用賀サウスウイング」が誕生!

都心へのアクセスの良さと緑豊かな住環境が両立する東京都世田谷区に、テニスコート隣接の高級賃貸マンション「上用賀サウスウイング」をオープンいたしました。アクティブなオフタイムと深い緑が息づく街並みが上質なライフシーンを演出します。

●お問い合わせ ☎ 0120-718-300 (平日 9:30-17:30)



トップメッセージ | 営業の概況



代表取締役社長
田島 伸一

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。本年6月19日をもって、代表取締役社長に就任いたしました田島伸一でございます。本年も厳しい経済状況が続く事が予想されますが、JALUXの強味をしっかりと見極め、全社一丸となって業績の向上を目指すべく決意を新たに致しております。皆様には倍旧のご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2009年3月期の概況

広範な景気状況悪化の影響の中、一段の営業努力と経費効率向上に努めましたが、残念ながら当初の利益目標を大きく下回る結果となりました。

B to Bビジネス(主に企業向け事業)においては、航空機部品の販売等が底堅い実績をおさめたものの、総じて経済環境の悪化にあわせて事業取引の縮小や価格の下落が進んだことにより、売上高・利益ともに前年実績を下回る結果となりました。

B to Cビジネス(主に個人のお客さま向け事業)では、農水産物関連事業において過去最高の実績をおさめるとともに、通販事業では株式会社主婦の友ダイレクトを連結子会社化し、事業規模の拡大と競争力の向上を図りましたが、景気後退による個人消費マインドの減退の影響を受け、売上が伸び悩みました。空港店舗事業においても、新たなヒット商品を開発するなど売上確保に努めましたが、航空旅客数減少などの影響をカバーするにいたらず、同じく減収減益となりました。

これらの結果、当期の売上高は113,225百万円と、前年実績と比べて94%の水準となりました。一方、費用面では、事業環境の悪化にあわせて継続的に全社を挙げたコスト削減に取り組んだものの、年金基金運用環境の悪化に伴い退職給付費用が増加したことなどにより、営業利益、経常利益ともに前年実績を下回る結果となりました。また特別損益において投資有価証券評価損などの特別損失を計上したこともあり、当期純利益は392百万円(前年実績比40%)となりました。

連結業績 (単位:百万円)	2009年3月期	前期比 (%)	2010年3月期 (予想)	前期比 (%)
売上高	113,225	94.2	110,000	97.2
売上総利益	22,503	94.3	22,582	100.3
営業利益	601	27.5	1,000	166.2
経常利益	1,358	52.3	1,000	73.6
当期純利益	392	40.1	400	102.0

2010年3月期 業績の見通し

今期につきましても、世界的な景気悪化が継続するとともに、先行きへの不透明感などから個人消費の回復は遅れ、日本経済の低迷は長期化することが懸念されます。

このような環境のもと、中長期的な成長を実現するべく、既存事業基盤の強化に向け、顧客ニーズへの敏感な対応など営業競争力の向上と共に、事業コスト構造の抜本的な改革を進め、より筋肉質な企業体質へと転換を果たしてまいります。

また新規事業につきましても、財務体質の安定化とのバランスを図りながら、国内外の優良パートナーとの協業を含め、当社が長年培ってきた事業リソースとのシナジーを発揮しながら具現化に努めてまいります。

これらの取り組みを通じて、2010年度に予定される成田および羽田空港の発着枠拡大に伴う航空旅客需要の高まりやアジアを中心とした世界的な航空産業の発展など、当社グループが特に強みを持つ事業分野でのビジネスチャンスを確実に捉えてまいります。

厳しい環境ではありますが「困難をチャンスに変える」気概をもって全役員・社員で取り組んでまいりますので、ご期待いただくと共に引き続き、ご支援ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

Contents

Topics	01	業績ハイライト	03	連結財務諸表	07	JALUX ラウンジ	10
トップメッセージ	02	特集 航空旅客を基点とした JALUXリテール	05	会社情報	09		
営業の概況		・バリューチェーンの創造					

セグメント別概況 ※金額はセグメント間取引調整前

JALグループで培った
高い専門性やナレッジを通じて
航空関連産業の発展に貢献しています。



航空関連事業 Aviation-related

航空機・機材関連では、航空機部品の販売が堅調に推移いたしました。一方、中古航空機の販売では、世界的な金融混乱を受けて、中古航空機マーケットにおける需要の減退、および販売先である海外エアラインの資金調達環境が悪化したことにより取引延期が生じた影響などもあって、セグメント合計では減益となりました。

売上総利益	2,759百万円	前年同期比	91.8%
-------	----------	-------	-------



トラベルリテール事業 Travel retail

ブランド免税品関連では、航空旅客需要の減退と個人消費の冷え込みを受けて減益となりました。通信販売事業では今年2月に(株)主婦の友ダイレクトを傘下におさめて事業規模の拡大等を図りましたが、下期以降、個人消費の伸び悩みが影響し減益となりました。空港店舗事業では、北海道地区でのヒット商品が増収に貢献したものの、成田・関西・中部など国際線店舗の落ち込みが大きく、免税店を含めた店舗関連全体では減益となりました。

売上総利益	13,539百万円	前年同期比	95.0%
-------	-----------	-------	-------



旅と暮らしにまつわる
クオリティの高い商品・サービスをご提案しています。



経験豊富なプロスタッフを配して
ビジネスシーンとライフシーンの両面から
安心と安全をご提案しています。



コーポレートソリューション事業 Corporate solutions

印刷メディア関連では、企業業績の急激な悪化を受けて法人需要が大幅に落ち込んだことにより減益となりました。また不動産事業においては、マンション賃貸事業における企画・建築・コンサルティングの包括受注を獲得するなど増益に努めましたが、前期に大型プロジェクトの完成等で収益を伸ばしていたこともあり、同じく前年同期を下回る結果となりました。

売上総利益	3,510百万円	前年同期比	89.3%
-------	----------	-------	-------



フーズ・ビバレッジ事業 Food & beverage

贈答用食品関連では、百貨店を主要販路とする中元歳暮贈答品の販売が伸び悩みましたが、農水産物関連において、商品の安定供給や食の安全に対する顧客との信頼関係など、長年にわたる地道な取り組みの成果により付加価値の高い水産物などの輸入販売が過去最大の実績をおさめたことにより、セグメント合計では増益となりました。

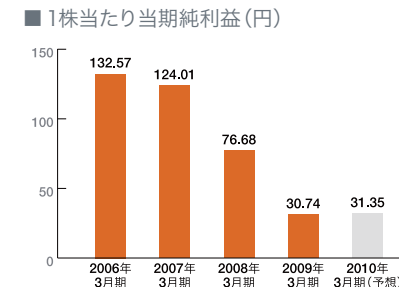
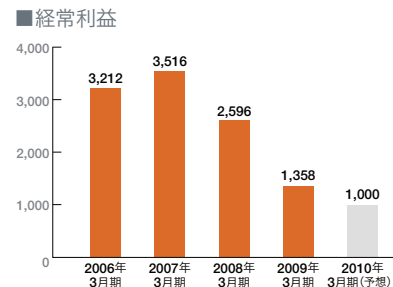
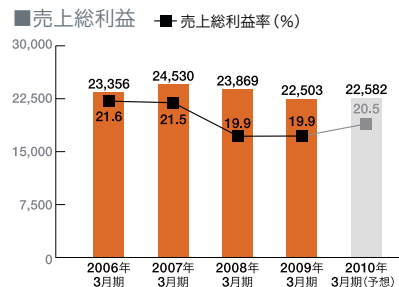
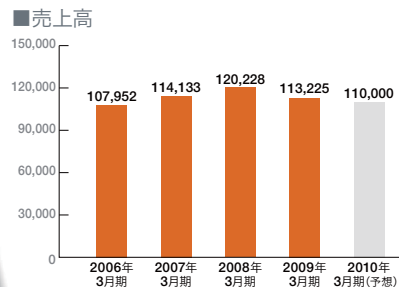
売上総利益	2,780百万円	前年同期比	100.6%
-------	----------	-------	--------



国内外の優れたネットワークを基に
新鮮な農水産物や生花・ワイン・加工食品
などをお届けしています。



業績の推移(連結) (単位: 百万円)



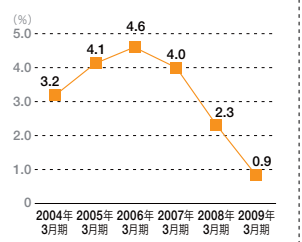
将来の予想に関する記載は、現在において入手可能な情報および仮定に基づき作成しており、実際の業績はさまざまな要因により予想と異なる場合があります。

連結貸借対照表

科目	期別	
	前期 2008年3月31日	当期 2009年3月31日
資産の部		
流動資産	29,210	29,402
現金及び預金	6,280	6,151
受取手形及び売掛金	12,158	11,842
たな卸資産	7,309	8,056
繰延税金資産	470	390
その他	3,013	3,037
貸倒引当金	△21	△76
固定資産	12,364	13,496
有形固定資産	4,812	5,683
無形固定資産	1,873	1,927
投資その他の資産	5,678	5,885
投資有価証券	2,589	2,658
長期貸付金	445	378
長期差入保証金	1,959	2,185
前払年金費用	246	94
繰延税金資産	199	369
その他	341	379
貸倒引当金	△105	△180
資産合計	41,574	42,899

ROA
(当期純利益 ÷ 期中平均総資産)

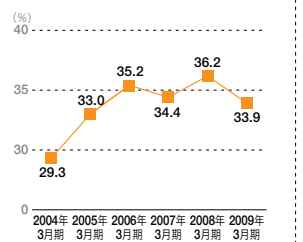
成田・羽田空港地域における寮・社宅リースオペレーション事業の戦略的拡大を目的に、事業用不動産の取得をすすめており、総資産は13.2億円増加いたしました。その一方、前期は純利益が減少したため、相対的に資産効率低下の結果となりました。



科目	期別	
	前期 2008年3月31日	当期 2009年3月31日
負債の部		
流動負債	21,713	21,287
支払手形及び買掛金	13,259	13,262
短期借入金	3,953	3,755
未払法人税等	413	44
未払費用	2,255	2,300
その他	1,831	1,923
固定負債	3,828	5,909
長期借入金	2,970	4,848
退職給付引当金	30	77
役員退職慰労引当金	176	189
繰延税金負債	150	179
その他	500	613
負債合計	25,542	27,196
純資産の部		
株主資本	15,144	15,126
資本金	2,558	2,558
資本剰余金	711	711
利益剰余金	11,885	11,868
自己株式	△10	△11
評価・換算差額等	△97	△605
その他有価証券評価差額金	△5	△25
繰延ヘッジ損益	△43	0
為替換算調整勘定	△48	△581
少数株主持分	986	1,180
純資産合計	16,032	15,702
負債純資産合計	41,574	42,899

自己資本比率
(純資産 - 少数株主持分) ÷ 総資本

財務基盤の健全性を測る自己資本比率は33.9%となり、安定的に推移しています。



連結損益計算書

科目	期別	
	前期 2007年4月1日～ 2008年3月31日まで	当期 2008年4月1日～ 2009年3月31日まで
売上高	120,228	113,225
売上原価	96,359	90,721
売上総利益	23,869	22,503
販売費及び一般管理費	21,680	21,902
営業利益	2,188	601
営業外収益	684	948
営業外費用	276	191
経常利益	2,596	1,358
特別利益	43	2
特別損失	319	405
税金等調整前当期純利益	2,320	956
法人税、住民税及び事業税	997	480
法人税等調整額	180	△6
少数株主利益	164	90
当期純利益	978	392

連結キャッシュ・フロー計算書

科目	期別	
	前期 2007年4月1日～ 2008年3月31日まで	当期 2008年4月1日～ 2009年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,872	1,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,088	△3,044
財務活動によるキャッシュ・フロー	△216	1,712
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	△152
現金及び現金同等物の増減額(△減少)	528	△83
現金及び現金同等物の期首残高	5,646	6,174
現金及び現金同等物の期末残高	6,174	6,091

営業利益に比べて経常利益が増加しているのは、航空機部品など、海外現地法人を窓口とした輸入取引で生じた収益を、為替差益として計上したことなどによるものです。したがって、会計のルール上では、売上総利益を減らした形になっていますが、相当額を為替差益として取り戻していることとなります。

連結株主資本等変動計算書

当期 2008年4月1日～2009年3月31日	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
前期末(2008年3月31日)残高	2,558	711	11,885	△10	15,144	△5	△43	△48	△97	986	16,032
当期変動額											
剰余金の配当			△446		△446						△446
当期純利益			392		392						392
持分法の適用範囲の変動			37		37						37
自己株式の取得				△0	△0						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△19	44	△532	△507	194	△313
当期変動額合計	-	-	△17	△0	△17	△19	44	△532	△507	194	△330
当期末(2009年3月31日)残高	2,558	711	11,868	△11	15,126	△25	0	△581	△605	1,180	15,702

株式情報

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式総数	12,775,000株
株主数	12,378名

■大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	出資比率
双日株式会社	3,832	30.0%
株式会社日本航空	2,727	21.4%
東京海上日動火災保険株式会社	416	3.3%
ニッセイ同和損害保険株式会社	392	3.1%
三井住友海上火災保険株式会社	252	2.0%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	239	1.9%
あいおい損害保険株式会社	189	1.5%
株式会社損害保険ジャパン	189	1.5%
空港施設株式会社	168	1.3%
JALUX社員持株会	158	1.2%

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	3月31日(定時株主総会・期末配当金)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先・郵送先	東京都江東区東砂7丁目10番11号 ☎0120-232-711
公告掲載方法	当社ホームページにおける電子公告

株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、住所変更などの各種お手続きにつきましては、原則として口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、口座管理機関にてお手続きいただくこととなりました。詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。なお、当社専用の「配当金振込指定書」は今回より送付を取りやめております。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

配当金計算書について

本年から、配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになる株主様宛にも「配当金計算書」を送付しております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

会社概要

商号	株式会社 JALUX (ジャルックス) 【英文名JALUX Inc.】
証券コード	2729(東証1部)
設立	1962年(昭和37年)3月28日
資本金	25億5,855万円
従業員数	1,761名(連結子会社1,089名を含む)
国内空港店	羽田、成田、札幌、関西、福岡など25空港96店舗
国内関連企業	(株)JALUXエアポート(空港店舗運営業務)※ (株)JAL-DFS(免税品販売)※ (株)JALUXライフデザイン(介護事業)※ (株)JALUX保険サービス(保険事業)※ (株)主婦の友ダイレクト(通販事業)※
海外関連企業	JALUX AMERICAS, Inc.(ロサンゼルス)※ JALUX EUROPE Ltd.(ロンドン)※ JALUX ASIA Ltd.(バンコク)※ JALUX HONG KONG Co., Ltd.(香港)※ JALUX SHANGHAI Co., Ltd.(上海)※ JALUX HAWAII, Inc.(ホノルル)

※連結子会社

役員(2009年6月19日現在)

代表取締役会長	愛敬慶成
代表取締役社長	田島伸一
取締役 副社長執行役員	塩野谷住雄
取締役 常務執行役員	浅山得壽
取締役 常務執行役員	正田克彦
取締役 常務執行役員	平井淳
取締役 常務執行役員	横尾昭信
取締役(社外)	大村義朗
取締役(社外)	高橋淑夫
監査役	坂本敏男
監査役	大村善博
監査役(社外)	岩井幸司
監査役(社外)	石澤照久
常務執行役員	山口俊朗
常務執行役員	山本雅之
執行役員	安孫子正行
執行役員	武田裕
執行役員	寺本久男
執行役員	石川龍三
執行役員	渡辺耕士



CSR

もっと強く、もっとやさしく、
JALUXは社会貢献にも積極的に取り組みます。

2008年11月より実施いたしました「社会貢献型・株主優待制度」には、制度立ち上げ初年度にも関わらず、125名の株主様よりご賛同及びご参加をいただきました。皆様のご支援、ご協力を心より感謝申し上げます。

JALUXでは、毎年9月末および3月末現在の株主様に対して「株主優待商品券」を進呈いたしておりますが、同制度は趣旨にご賛同いただいた株主様から、株主優待商品券の全部または一部を寄付に代えていただき、株主様に代わって、当社が社会福祉団体や環境保護団体などへ寄付をさせていただくものです。制度導入に際しましては、「幸せづくりのパートナー」の企業理念の下、良き企業市民として社会的責任を認識するとともに、アンケートや株主総会において、株主様よりお寄せいただいたご意見などを参考に取まとめさせていただきました。

寄付先の選定につきましては、社内に新設した「CSR推進委員会」において慎重に検討を重ねてまいりましたが、今般、国税庁認定のNPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会(以下、JCV)」とすることに決定し、本年4月24日、125名の株主様からお預かりした株主優待商品券相当額に



写真提供: JCV

加えて、会社からの拠出金、さらに当社役員から募った寄付金を合計した、**総額742,368円**を同NPO法人へ寄付させていただきました。

世界中では1日に4,000人の子どもたちが予防可能な感染症で命を落としているといわれておりますが、「JCV」はそれらの子どもたちが数多くいる途上国へワクチンを贈る目的で募金活動を行っている民間の支援団体です。今回の寄付により、37,000人の子どもたちがポリオワクチンを接種することが可能です。

JALUXは同団体の支援活動を通じて、未来ある子どもたち・ひと・国に貢献できる企業を目指すとともに、当社の事業展開との結びつきが深い「ラオス人民民主共和国」の子どもたちへ支援の輪が広がることを期待しています。

株主優待

株主優待について

毎年9月末および3月末現在、100株以上所有の株主名簿記載の株主の皆さまに、次の通りJALUX株主優待商品券を進呈いたします。

株数	商品券枚数		年間優待額
	9月末	3月末	
100株以上 (500株未満)	2枚	2枚	4,000円
500株以上 (2,000株未満)	4枚	4枚	8,000円
2,000株以上 (4,000株未満)	7枚	7枚	14,000円
4,000株以上 (6,000株未満)	10枚	10枚	20,000円
6,000株以上 (10,000株未満)	12枚	12枚	24,000円
10,000株以上	14枚	14枚	28,000円

カタログ通販で使えます!

JAL World Shopping Club
[ジャル・ワールド・ショッピングクラブ]



人気商品 /



優待内容 JALUX通信販売カタログおよび空港店舗でのお買い物において、1枚につき1,000円分の商品券としてご利用いただけます。(1年間有効)

適用対象 株主優待商品券は、通販カタログ『JAL World Shopping Club』、空港ショップ『BLUE SKY』、空港免税店『JAL-DFS』でご利用いただけます。

※インターネット通販、機内販売、「JAL PLAZA(東京・有楽町)」、「NAA&JAL-DFS(成田空港 第1ターミナル)」等ではご利用できませんので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

詳しくは www.jalux.com/ir

空港内の店舗で使えます!

BLUE SKY [ブルースカイ] JAL-DFS [ジャル・ディーエフエス]



※株主優待制度(店舗所在地等を含む)は、各種要因により変更となる場合もございますので、あらかじめご留意くださいますようお願い申し上げます。

